

第 27 回協議会における環境再生の協議について ～環境再生提案・審査部会からの提案～

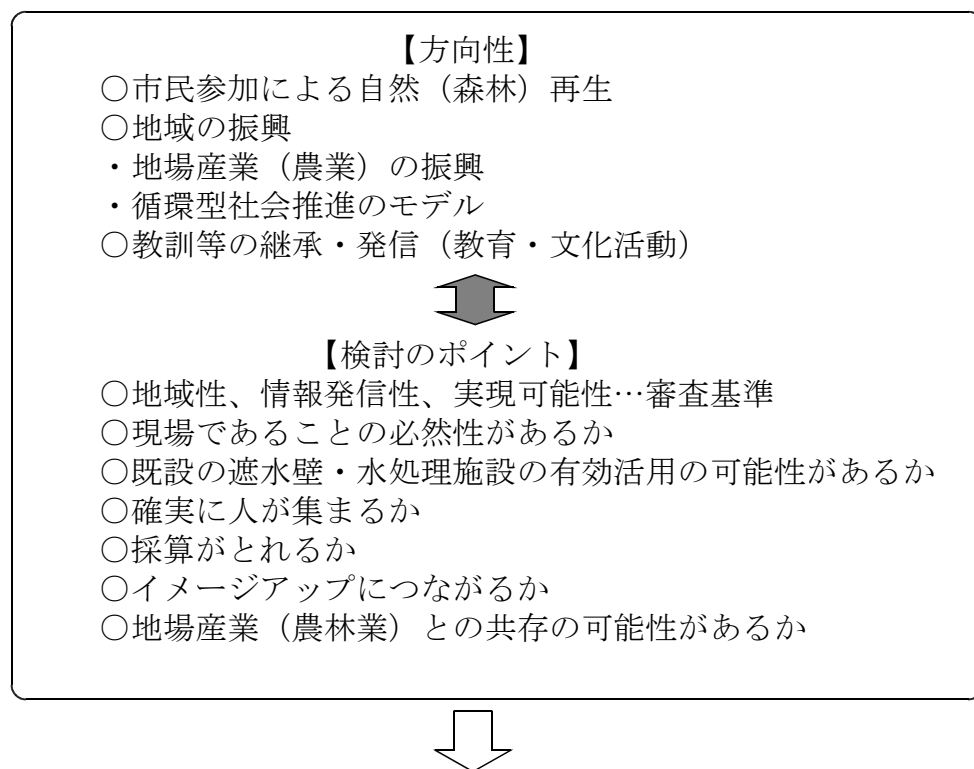
◎第 3 回環境再生提案・審査部会における整理結果

1. 提案の選定

全国提案を県民ワークショップで基本にした 4 つの方向性に従い分類したうえで、それぞれの方向性から 5 つの提案を選定

2. 方向性の再整理等

4 つの方向性と 5 つの提案を基に、それぞれの方向性や提案内容の関連性なども整理しながら、方向性と検討のポイントを整理



◎第 27 回協議会における環境再生の協議にあたっては、第 3 回環境再生提案・審査部会で整理した方向性を軸に、検討のポイントを参考にしながら、部会で選定された各提案の理念を踏まえ、それぞれの提案の要素の評価を行って頂き、最終的に県の総合化に結びつくような協議をお願いしたい。

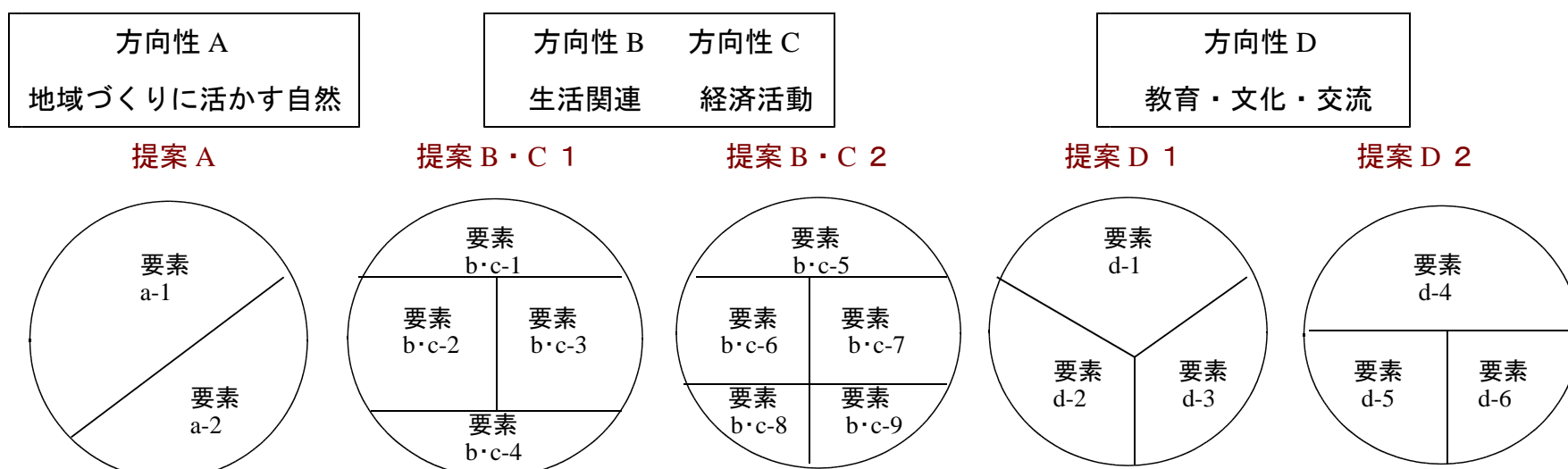
（参考）第 27 回協議会の流れ

1. 表彰
2. 提案者プレゼンテーション
20 分（プレゼンテーション 15 分＋質疑応答 5 分）× 5 件
3. 協議
 - ①各委員からの意見
「提案に対する評価」及び「それに付随する意見」
 - ②委員間質疑応答・全体協議
4. 会長まとめ

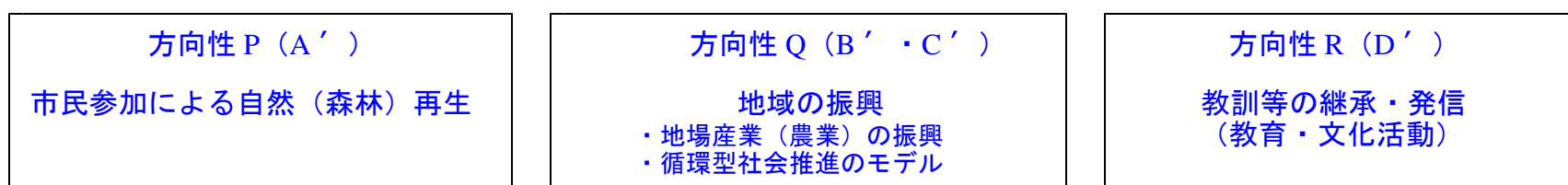
環境再生の協議～計画案作成のイメージ図

【部会】

提案の選定



方向性の再整理



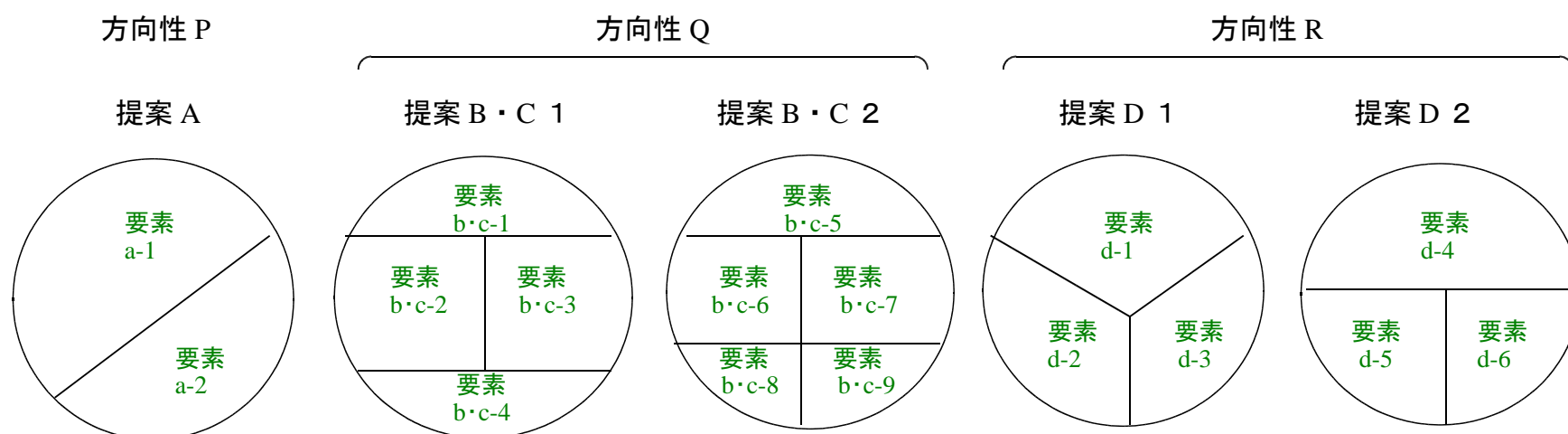
+

検討のポイントの整理

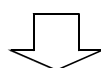
【協議会】

部会で整理した方向性を軸に、検討のポイントを参考にしながら協議

①各提案の理念を踏まえた要素の評価



②各提案の理念を踏まえた付帯意見 (例) a-2' b・c-6' d-1'



整理・まとめ —各方向性の要素のピックアップ—

(例) 方向性 P (a-1) 方向性 Q (b・c-3、 b・c-6') 方向性 R (d-2、 d-5)



【県】

計画案作成
—選択と総合化—

県境不法投棄現場環境再生・部会選定提案の概要

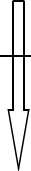
NO.	テーマ
2	地域性苗木を適用する自然配植の考え方に基づく県民参加型自然再生

<p>地域づくりに活かしていく自然</p> <p>○森林再生</p> <p>・広葉樹薪炭林の再生に留まらず、今後経済価値の高い森林資源の創出の可能性を求め、地域生態系の構成樹種の中から潜在自然植生となる樹種をできる限り多く抽出する自然再生型の緑化</p>	<p>生活関連の場 経済活動の場</p>
	<p>教育・文化・交流の場</p> <p>⇔ ○専門家指導型の一般市民参加植樹イベントによる</p>

NO.	テーマ
11	資源循環型によるエコアグリカルチャー

<p>地域づくりに活かしていく自然</p> <p>○緑地を再生（8ha、竹林等）</p> <p>木質バイオマス資源</p>	<p>生活関連の場 経済活動の場</p> <p>○バイオマス燃料施設（0.5ha、選別ヤード立地場所を利用） ・30t/日</p> <p>*将来的に水素ガス精製に切替（ブルータワーシステム）</p> <p>○農業ハウス（1ha、階段状に造成）</p> <p>エネルギー利用</p>
	<p>教育・文化・交流の場</p> <p>○研修施設等</p>

NO.	テーマ
12	環境調和型リサイクル施設と四季公園の提案

<p>地域づくりに活かしていく自然</p> <p>○公園 (四季公園、緑地公園、森林公園)</p>	<p>生活関連の場 経済活動の場</p> <p>○循環資源リサイクル施設へ改編（掘削空間、堰堤、水処理施設の有効利用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ燃料化施設 ・被覆型、安定化促進型保管庫 容量：15万 m³ ・既設の水処理施設を活用 150m³ / 日 <p>○風力発電・太陽光発電  エネルギー利用</p>
	<p>教育・文化・交流の場</p> <p>○環境資料館</p> <p>○管理棟</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園管理室 ・保養施設（サウナ、露天風呂等）

NO.	テーマ
18	環境再生博物館でアート発信

<p>地域づくりに活かしていく自然</p>	<p>生活関連の場 経済活動の場</p>
	<p>教育・文化・交流の場</p> <p>○環境再生博物館（一般公開及び研究機能）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国・世界の不法投棄の情報拠点 ・不法投棄が体験できる博物館機能 ・遮水工を活かした埋立技術の研究施設 <p>○若手芸術家の創作拠点</p> <p>○環境再生博物館と地形を活かした文化行事の開催</p> <p>*参考：ドイツ世界文化遺産フォルクリンゲン</p>

NO.	テーマ
19	県境不法投棄事案の教訓を次世代に語り継ぐ「県境環境再生記念公園」

<p data-bbox="266 328 685 360">地域づくりに活かしていく自然</p> <p data-bbox="266 588 672 620">○緑地化（芝生、桜、広葉樹）</p> <p data-bbox="266 647 804 707">* 桜、広葉樹はオーナー制 * 付帯設備として駐車場、展望台の設置</p>	<p data-bbox="996 328 1384 360">生活関連の場 経済活動の場</p>
	<p data-bbox="996 502 1294 534">教育・文化・交流の場</p> <p data-bbox="996 561 1503 676">○環境再生資料館 * 浸出水処理施設を利用 ○浸出水貯留池にはビオトープを設置</p>

NO.	テーマ
1,5,6	(参考提案)

<p data-bbox="266 930 685 962">地域づくりに活かしていく自然</p> <p data-bbox="266 1133 416 1165">○植樹（5）</p>	<p data-bbox="996 930 1384 962">生活関連の場 経済活動の場</p> <p data-bbox="996 989 1503 1021">○地域の農畜産物の見本園を作る（1）</p>
	<p data-bbox="996 1077 1294 1109">教育・文化・交流の場</p> <p data-bbox="929 1136 1890 1195">⇔ ○地域環境ポータルサイトによる地域の総合的環境情報の提供（5） ○ユーザーによるクリック募金制度（5）</p> <p data-bbox="996 1222 1951 1281">○不法投棄・環境再生の成果・記録を田子町図書館において保存・公開（6）</p>